

こころん

第9号

令和5年8月31日
発行

発行 新潟市立児童発達支援センターこころん
〒950-0986 新潟市中央区神道寺南2丁目4-27 TEL (025)247-6531 (通所支援・保育所等訪問支援) FAX (025)247-6541
(025)247-6532 (発達相談・巡回相談・計画相談)



あさのしたく
じぶんでできるよ♪

四月に「こころん」を所管する
ことも家庭課長を拝命いたしました。
どうぞよろしくお願いたしました。
ます。新型コロナウイルス感染症が
五類になりましたが、原稿が掲載
される頃、暮らしに変化はありま
すでしょうか。気兼ねなく集い、心
れあい、笑顔で語り合えるようにな
ってほしいと願っています。
数年に渡る我慢が多い生活の中
でも、子どもたちは日々育ち、私
たちはその健やかな成長を願って
きました。これからも子どもたち
が安心して過ごし、未来に夢を見
ることができるよう社会をつくって
いかなければなりません。今年度は、
ことも基本法が施行され、ことも
家庭庁が創設された歴史的な年で
す。新潟市も、妊産婦医療費助成
の所得制限撤廃、産後ケア助成と
第三子以降の保育料等軽減制度の
拡充のほか、様々な取組みを進め
ています。引き続き、皆様と連携
協力しながら施策を推進していま
います。



ことも家庭課長
佐藤 正和

「自分らしく育つ」ために

きる「という単純さがありません。
しかし現代、子どもを取巻く環境
は大きく変化し、特に情報技術の
発展は目覚ましく、様々な経験が
容易になるとともに、簡単に世界
の情報が手に入り、流れ込んでく
ること、価値観も多様化してい
ます。そこで求められるのは
「自分らしく生きる」という、当
たり前に聞かせるけれど、何とも
難しい課題です。
以前、教えていただいたので
が、「誰もがいきいきと自分を生
かして暮らしたい。それは自然な
ことで、自己実現の欲求というの
だ」そうです。これはアメリカの
心理学者が提唱したもので、人の
欲求は生理的欲求、安全欲求、社
会的欲求、承認欲求、そして自己
実現欲求の五段階のピラミッド型
で成り立つという説です。なるほ
ど、子どもの成長や子育てにも参
者になりそうです。
こころんでも、栄養バランスの
とれた美味しい給食、安心安全な
環境、クラスメイトや学年単位で
のつながり、生活や遊びを通じた
自己肯定感の促進など、子どもた
ちのピラミッドの積み重ねをしつ
かりとサポートしています。皆様
もお子さんの日々の成長を褒めて
あげてください。そのためにも、
私たち大人にもピラミッドが必要
です。どうぞお身体をご自愛いた
だくとともに、できる範囲で関わ
り、お互いに認め合う、そんな地
域をつくっていきましょう。

計画 相談

相談支援専門員に求められるアセスメント力

早期療育の環境が整備されつつあり、市内にも多くの児童発達支援事業所等が開設され、療育の選択の幅が広がってきています。私たち計画相談には、福祉サービスの利用調整にあたり、お子さん一人ひとりの発達課題や必要な支援を適切に捉えるアセスメント力が求められます。家庭や地域社会での生活の実態や、お子さんの持っている力や強み、将来を見据えた方向性等、様々な視点からニーズを整理していき、当センターに在籍する他職種の専門的な意見も取り入れながら、より適した支援の場をプランニングさせていただきます。



昨年度に引き続き、障がい児相談支援事業所連絡会を基幹相談支援センターと共催します。今年度は「アセスメント力を高める」ことをテーマに、お子さんに携わる相談支援の質の向上を目指します。
(藤原 昌江)

保育所等 訪問支援

よりよい支援のための “連携”

保育所等訪問支援は、お子さんが保育園や学校など日々過ごしている集団生活の場で安心して楽しく過ごすための支援をしています。支援する上で、所属先の先生はもちろん、お子さんが利用している児童発達支援事業所や放課後等デイサービス等お子さんに関わる方々との連携も行っています。それぞれの場所でのお子さんの姿を共有することで、お子さんの理解がより一層深まります。それらを踏まえた有効な方策も共有し、同じ方向性をもってそれぞれが支援することで、お子さんの成長や安心につながっていることを実感しています。特に、環境が大きく変化し、お子さんも保護者も不安になる就学時は連携が大切です。相談支援専門員を中心に行う引き継ぎのための連絡会がとても有効で、そこで具体的な支援の引き継ぎができ、安心して新たな生活のスタートを迎えられました。これからもお子さんが地域で豊かに育ち、自分らしく過ごせるよう、連携を大切に支援していきたいと思えます。



(川口 美紀)

苦情解決について

・苦情はありませんでした。

寄贈品について

・三越伊勢丹グループ労働組合 新潟三越伊勢丹支部様より
ミニバルーン、バランスストーン、ボール
ありがとうございました。



発達 相談

保護者向け講座を実施しています



当センターをご利用の方向けに、相談の一環として保護者講座を実施しています。令和4年度はオンラインで実施しましたが、令和5年度は対面での研修を基本とし、一部オンラインで実施します。内容は「ペアレントトレーニング（入門編）」「先輩保護者の体験談～就学準備、就学後の生活～」「保護者座談会」「医師からの発達についての話」等です。なかでもペアレントトレーニング講座は、職員が親と子に扮してロール

プレイを行い、具体的な場面を通じて関わり方のポイントをお伝えしており、わかりやすいとご好評いただいています。こういった講座の受講を通じて、保護者がお子さんへの気づきと理解を深め、日々の生活でお子さんに合わせた関わり方の工夫を積み重ねていくことで、子どもの成長を感じた、困りごとが軽減した等の感想を多くいただいております。対面での実施は、受講者の一体感も生まれているように感じます。なお、ペアレントトレーニング講座入門編は一般市民向け講座としても実施します。こちらはどなたでも参加可能です。ご参加お待ちしております。（本間 薫）

巡回 相談

大人も子どもも、安心のもとは『分かること』

子どもが安心して過ごせる環境を整えるのは、周囲の大人の役割です。大人も子どもにとって環境のひとつ。部屋の構造化などの分かりやすい環境作りに限らず、子どもと関わる時の大人の声の掛け方や伝え方、まなざし、そして子どもが発するサインや声・行動をどのように受け止めるかなど、全てが子どもにとっての環境です。その大事な環境をどのようにして整えて行けば良いか、お子さんに合ったものはどんなものか、集団の中でできることは何か、そういったことを先生方と一緒に考えるのが巡回支援専門員の役割です。分からないことや曖昧なことに不安を感じるのは、大人も子どもと一緒にです。先生方のモヤモヤがスッキリして、プラスの気持ちで子どもに関わってもらえたらいいな、先生方のプラスが子どもにとってもプラスになるといいな（大人は子どもにとっても大事な環境のひとつですから！）と思っています。私たちが日々の様子や変化を継続的に見ていくことはできませんが、毎日子ども達に関わっていく現場の先生方には、ぜひ良かった対応やうまくいかなかった対応、どちらも施設内で共有し、生かして



てもらえたらと思います。（中野谷 亜希子）

“わかる” と “できる” を増やそう

療育目標

- ☆基本的な生活習慣を身につける
- ☆対人関係の向上をはかる
- ☆家族との情報交換や相談を密に行い、互いに理解を深める

「構造化」とは主に自閉スペクトラム症の子どもやその家族の支援を目的として開発された「TEACCHプログラム」で取り入れられている手法です。日常生活に「構造化」を取り入れることにより、子どもや子どもを支える保護者や保育者にとって、安心を増やし、生活がしやすくなると言われています。ここでは「3種類の構造化」を取り入れています。

① 環境の構造化

- ・イラストやマーク等で見てわかりやすくする
- ・場所を決める（遊ぶ場所やおもちゃを片付ける場所等）
- ・使わないものは片付ける

② 時間の構造化

- ・見通しを伝える（予定を視覚化する）
- ・時間の経過を伝える（ここになったらおしまい等）

③ 活動の構造化

- ・手順を示す
- ・ルールを示す（手をつないで帰りましょう等）

また、大人の考えることに従わせるのではなく、お子さんの興味や関心あることに合わせてあげると取り組みやすいようです。

構造化を行うことでご家族や園の先生にとっても「気持ちの余裕ができる」「褒める機会が増える」「注意することが減る」等、嬉しいことがいっぱい！身近な環境を整えることで、誰もが安心して快適に過ごすことができます。構造化を取り入れ、「わかる！」「やってみよう！」「できた！」「ほめられた！」「うれしい！」の肯定的なサイクルを育てていきましょう。構造化について気になる方はお気軽にお問い合わせください。

（亀山 由華子）



事務・保健・給食



年少組



年中組



年長組

キッズこころんってなあに？

こころんでは、2歳から4歳未満の発達が気になるお子さんの遊び場、子育てについての相談の場として『キッズこころん』を開催しています。広いこころんのプレイルームで、通所支援グループのスタッフが、保護者と一緒にお子さんの興味や気持ちに沿って遊びます。お子さんがのった柔らかいマットを保護者やスタッフが引っ張る「電車ごっこ」やふれあい遊び、おままごと遊び等で楽しく過ごすすと、緊張していたお子さんも次第にリラックスした表情になります。また、お子さんの育ちや食事、健康面等、様々な悩みについて職員のアドバイスを聞くこともできます。一日5組の少人数なので、皆さんののびのびと過ごされています。利用方法については、ホームページや案内チラシをご覧ください。みなさんの参加をお待ちしております。

